

# 奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会  
奈良市大森西町13-16  
電話0742-33-7266  
FAX 0742-34-5826  
HP naraminsyo.jp

## 記帳会

次回の記帳会は  
4月となります。  
下記の日程で開  
催します。

【日時】  
4月20日(水)  
13:30  
【持ち物】  
領収書・帳簿  
筆記用具・電卓



## 絵手紙教室

絵手紙教室は、新型コロナウイルスの感染予防と、みなさんの健康を守るためにしばらくお休みします。

# 「このままではつぶされる」

## 飲食業者支援を求める署名集めよう

「このままではつぶされる」。飲食業者から悲鳴が上がっています。多くの飲食店がオミクロン株の感染急拡大で、開店休業状態に。まん延防止等重点措置が発令された全国35都道府県では休業協力が支給される一方、発令しない奈良県では一切支援がありません。同じコロナ禍で、地域によって支援



支部の会員を訪ね、署名の趣旨を説明する藤井さん（中央上）

が違うのはおかしい。このままでは街の灯が消えてしまう。今こそ飲食業者自身が声を上げなければ」と立ち上がったのは、大宮町で鍋料理店を営む藤井実さん。大宮支部です。

藤井さんは事務局と相談し、奈良県知事と奈良市長に宛てた署名を作成。支部の会員や知り合いの飲食業者を訪ね、署名への協力を募っています。訪ねた業者からは「私たちのために動いてくれてありがとう」と「さすが民商さんだ」など、歓迎の声が寄せられています。

署名は「まん防」の適用を求めるとともに、飲食業者だけでなく、売上が減少したあらゆる業種の中小業者に県・市独自の支援を求めています。

奈良県知事 荒井正吾 様  
奈良の飲食業者への支援を求める請願

【請願理由】  
新型コロナウイルス・オミクロン株の爆発的な感染拡大は国民生活と中小企業・小規模事業者の存続に深刻な影響を与えています。とりわけ飲食業者からは、コロナ禍のこれ以上続けば「つぶれる」の声が上がっており、経営は存続の危機に直面しています。全国35都道府県が発令するまん延防止等重点措置を適用し、飲食業者に協力が支給される一方、奈良県では飲食業者に全く支援がありません。奈良県は、飲食業者の経営に十分な補償と支援を行うべきです。地域経済を支え、文化の担い手でもある飲食業者を守る支援が、今こそ求められています。地域経済、中小企業・小規模事業者、飲食業者を守るため、以下の事項を請願します。

【請願事項】  
1. 国に次のことを求めて下さい。  
①まん延防止等重点措置の適用  
②中小企業・小規模事業者支援の抜本的強化  
2. 飲食業者に奈良県独自の直接補償・支援を実施して下さい。  
3. 新型コロナウイルスの影響で売上が減少したすべての中小企業・小規模事業者に、奈良県独自の支援を実施して下さい。

氏名	住所

奈良民主商工会 奈良市大森西町13-16 TEL0742(33)7266  
天理民主商工会 天理市田井住町668 TEL0743(63)6030

奈良県知事宛ての署名用紙



宣伝カーを運行した才名園さん

## 宣伝カーの奮闘広がる

春の運動の仲間増やしに全力を上げる奈良民商は、支部ごとに担当日を決め、宣伝カーを運行しています。

スピーカーから 商売の相談は何でも民商へなどの元気なアナウンスが流れます。

2月2日は中島辰雄さん（美装部）、才名園文夫さん（土木部）、南支部）、8日には谷川健一さん（豆腐部）が運行しました。宣伝カー運行協力者には、浜中達也会長（製菓部）、大安寺支部）謹製のくず湯を呈呈しています。

## 生駒支部で書き込み会

生駒支部では2月7日から確定申告書書き込み会が始まりました。12日までの間、生駒事務所で開催しました。

さっそく書き込みを済ませた不動産貸付業のHさんは、正月が過ぎると、確定申告のことで頭がいっぱいになる。書き込みを終えてホッとしたりと胸を撫でおろし、建設業のTさんは、事業復活支援金のことを聞いてよかった。確定申告が終わったら申請するから手伝ってね」と笑顔で話しました。

坂田一仁、尾谷朋香事務局員は仲間増やしとインボイス制度廃止署名とチラシ配布への協力もお願いしています。



確定申告書を記入する会員（左）